

治療と仕事の両立支援をサポートします



がんと診断された。
通院しながら働ける
だろうか？

主治医にどのように
相談したらよいので
しょうか？

事業場内の両立支援
の整備の仕方がわか
らない

従業員からがんになっ
たと聞いた。辞めて欲
しくないのだが・・・

回りの従業員はどの
ような意識をもつべ
きなのでしょう？

近年、がんの治療は進歩し、仕事を辞めず働き続けることが可能になってきました。がんにかかっても退職することなく働きながら治療をすることができる時代となったのです。

また、糖尿病や肝臓病など、元気そうに見えても長期的なケアが必要な人たちも増えてきています。

企業としては、今後労働者の高齢化に伴い、がんなどに罹患する社員の増加が見込まれるため、治療を続けながら働くことができる環境を整備する必要があります。

茨城産業保健総合支援センターでは、両立支援に関する**各種支援を無料で提供しています**。是非ご活用ください。

サービスの内容

<個別訪問支援> 両立支援促進員が事業場を訪問し、両立支援に関する制度の導入や管理監督者、社員等を対象とした意識啓発を図る教育等を実施します。

<個別調整支援> 両立支援促進員が事業場を訪問し、個別の患者に係る健康管理について、両立に係る調整支援を行い、両立支援プラン・職場復帰プランの作成を助言、支援します。この支援は患者自身又は、患者から主治医の意見書の提出を受けた企業担当者等の申出により実施します。

<相談対応> 両立支援に関する相談に、電話、メール、面談等により対応します。

<DVD、図書の貸出し> 両立支援に関するDVD、図書を貸出します。

相談対応以外の申し込みは裏面に必要事項を記入して当センターあてFAXしてください。相談対応につきましては、下記連絡先に電話又はメールによりご連絡ください。

